

## 研究課題：小児の拡張型心筋症の循環作動薬使用量と予後に関する検討

### 1. 研究の目的

小児の拡張型心筋症は、死亡、あるいは心臓移植が必要となるリスクの高い疾患です。これまで様々な予後予測因子が提唱されてきましたが、循環作動薬の使用量と予後との関係については明らかとなっていません。本研究では、小児集中治療室に入室した拡張型心筋症患者の循環作動薬使用量と予後の関連性について検討します。循環作動薬使用量と予後との関連性が明らかとなれば、患者様の治療方針の決定に有益な情報となることが期待されます。

### 2. 研究の方法

2017年1月から2025年12月までに当院小児集中治療室で治療された拡張型心筋症の患者様が対象となります。診療録から、対象患者様の年齢、性別、既往歴、臨床経過、検査結果、治療内容、合併症などの情報を調べまとめます。

### 3. 研究期間

2026年5月（倫理委員会で承認を得られた日）から2028年3月まで。

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類

電子診療録から抽出した、患者情報（年齢、性別、既往歴）、臨床経過、検査結果、治療内容、有害事象、合併症の情報を用います。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

### 6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：救急診療科 医員 堀米 顕久

研究分担者：集中治療科 医長 細谷 通靖

集中治療科 科長 新津 健裕

救急診療科 科長 植田 育也

## 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構  
埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）